



笑顔あふれ、愛と夢のある学校

宮内中だより

8月号 令和8年7月17日

<自立貢献>

学:学び続ける
恕:思いやれる
錬:たくましい

ならぬことはならぬものです

校長 原口 穰

先月22日「薬物乱用防止教室」を実施しました。講師・天沼先生の話の中で、印象に残ったのが「一度でも行くと、それは乱用です。」という言葉です。人間ですから、「つい・・・」ということがあります。しかし、やってはならないことがあります。薬物乱用防止教室の冒頭で生徒の皆さんにお話ししたように、我々、学校の教職員は生徒の皆さんが幸せに人生を歩んでいくことを願っています。たった一回、一度きり、軽い気持ちでやったことで人生を狂わしてほしくない、と願います。軽い気持ちで薬物や万引きなどの“犯罪”に関わらないようにしてください。

同じように軽い気持ちから大きなトラブルにつながるものに「SNSによるトラブル」があります。多くの事案で「つい」「遊び半分で」「こんな大きなことになるとは思わなかった」という声が聞かれます。しかし、相手が傷つき、またはお店などが被害をこうむった場合には名誉棄損や威力業務妨害という罪に問われ、損害賠償請求の裁判が行われることがあります。先月や少し前に回転寿司チェーン店でふざけて、洗剤をかけたりする動画をSNSで流した人は、逮捕され数千万円の賠償金を請求されるかもしれないと言われています。

もちろんお金を請求されるからだけではなく「自分がされて嫌なことは他人に対してしない」という人間社会の“基本”を考えると、ふざけて「相手が傷つくような動画などをアップする」「許可なく名前、顔などの個人情報アップする」「虚偽の内容を広める」そして「仲間外れ」などはいじめであり、してはならないことです。

江戸時代の会津藩では藩士の子供たちを「什（じゅう）」というグループに分けて、教育する仕組みがありました。そのグループで「什の掟（おきて）」という決まりがありました。

もちろん時代の違い、価値観の違いがあり、今の時代にはそぐわないものがありますが、「卑怯な振る舞いをしてはなりません」「弱い者をいじめてはなりません」などは今の時代でも大切にしたいものです。そして、この「什の掟」は最後に「ならぬことはならぬものです」とまとめられています。

薬物や万引き、そして「SNSの悪用・誤用」、いじめ。こうしたことが、なぜいけないか？それはその時は「こんなことくらい」という軽い気持ちで行ったことが、巡り巡って自分自身に還ってくるものだからです。皆さんには有意義な、幸せな人生を歩んでほしい。そのためには「ならぬことはならぬ」この言葉を思い出してください。

夏休み、宮中生のみなさんが、有意義な時間を過ごし、そして9月に元気に登校してくることを楽しみに待っています。

<大会・コンクール等結果> (斜体は県大会出場)

学校総合体育大会北足立北部班大会

陸上 野村 杏樹 (3年100m第1位)、柴田 碧空 (2年100m第2位)、徳田 怜真 (2年100m第8位)
吉田 崇将 (200m)、田中 恒輝 (400m第3位)、野村 杏樹 (100mH第1位)
山本 将大 (1500m第4位)、松本 幸晟 (走幅跳)、清水 亮佑 (円盤投第5位)
吉田 由依 (砲丸投)
金井 勇大・吉田 崇将・田中 恒輝・山本 将大・柴田 碧空・徳田 怜真 (4×100mR)

第64回埼玉県硬筆中央展覧会

特選賞：1年 坂田 こころ、針谷 心遙 優良賞：3年 土屋 莉咲、2年 深谷 羽菜

令和8年度“楽しい子育て全国キャンペーン”三行詩

北本市PTA連合会賞：3年 河野 志保、1年 大坪 春馬

第26回管打楽器ソロコンテスト

銀賞：3年 佐藤 唯羽、岩崎 えれな

第31回埼玉県ジュニア競技会中学生の部

第4位：松元 聖ノ佑



<<民生委員・児童委員さんとの懇談会>>

8月18日(火)民生委員・児童委員さんとの懇談会を実施します。学校からは、各学年生徒の普段の様子を伝え、民生委員・児童委員さんからは、生徒の地域での様子をお聞きする予定です。今後も生徒が安心・安全に生活を送ることができるよう、学校と家庭、地域が連携して生徒の成長を促していきましょう。

<<校内施設等の点検>>

本校では生徒や教職員が安心・安全に生活できるよう、A棟B棟の施設の安全点検を実施しています。昨今の報道では盗撮等の事件が取り上げられることがあります。本校ではそのような事件が起きない・起こさせないため、トイレ・更衣室のみの点検も実施しており、現時点では異常等はありません。保護者の方々におかれましても、来校時に気になる箇所等ありましたら、教頭までお知らせください。今後も生徒や教職員が安心して生活できる宮内中学校であるよう努めてまいります。

<<SNSに潜む危険性>>

生徒たちは新学期からの学校生活にも慣れ、活動の幅が広がっている一方で、スマートフォンやSNS(ソーシャルネットワーキングサービス)をめぐるトラブルへの懸念が高まっています。

学校においても、スマートフォンやSNSの安全な利用方法について指導しますが、御家庭でも改めて御確認ください。

⚡特に注意したい3つのリスク⚡

①言葉のすれ違い

- ・文字だけのコミュニケーションは感情が伝わりにくい。
- ・何気ない一言が相手を深く傷つけることがある。

自分が嫌な事は書かない！
丁寧に言葉を選ぶ！

②個人情報の流出

- ・個人が特定される内容(名前や制服、近所の風景等)が映り込んだ写真の扱いに注意する。
- ・住所を特定され、犯罪に巻き込まれることもある。

撮影する時も慎重に！

③見知らぬ人とのつながり

- ・オンラインで連絡をとった人から言葉巧みに誘いを受け、犯罪に巻き込まれることもある。

ネットで知り合った人とは
絶対に直接会わない！

安全・豊かなデジタル社会をつくろう！